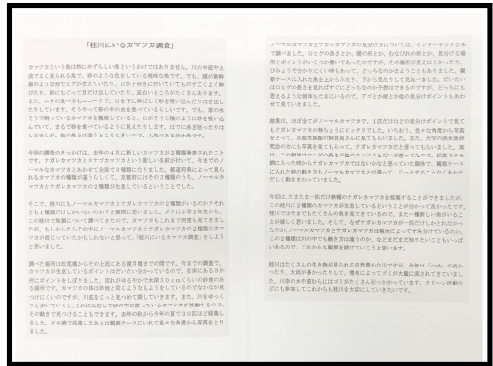
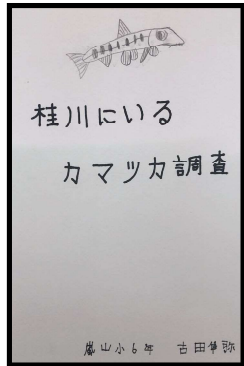


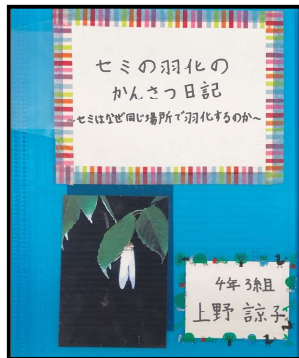
【個人の部】(敬称略)



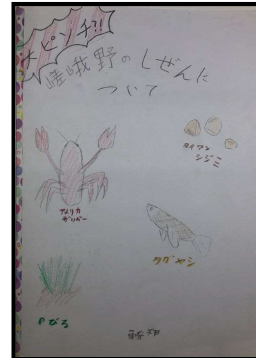
古田 隼弥 (嵐山小 6年)

講評

桂川の生息状況やカマツカの個体の特徴を良く観察した作品で、種の同定という難しい点を踏まえて、川と魚の関係を考え、見ている者も興味を引かれる。新種のカマツカについて、詳しく調べており、学術的にも価値が高い。



上野 諒子 (岩倉南小 4年)



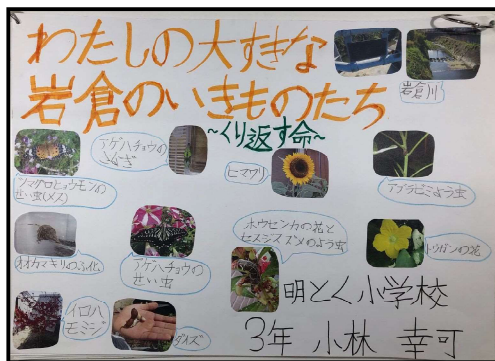
篠塚 英紗 (広沢小 3年)

講評

セミの羽化の状態を定点温度(℃)、湿度(%)等データを正確に把握し、調査した本格的科学調査である。

講評

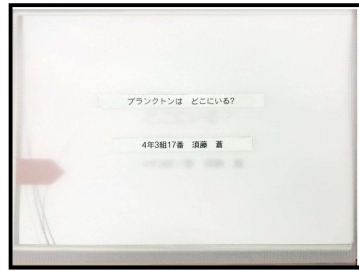
嵯峨野の自然について、よく観察し、考えている作品である。



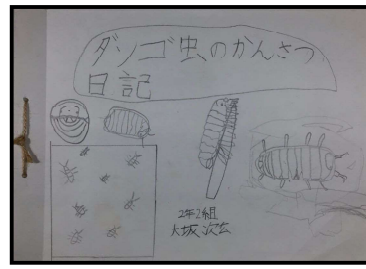
小林 幸可 (明徳小 3年)

講評

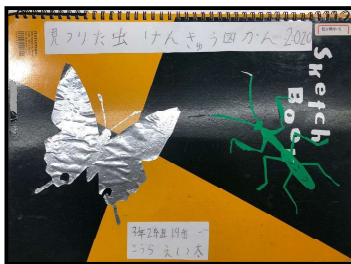
植物や昆虫などの様々な生きものに関心を持ち、調べたことを絵や写真でいねいに表現しており、読んだ人にもよくわかるように工夫されている。



須藤 蒼 (御所南小 4年)



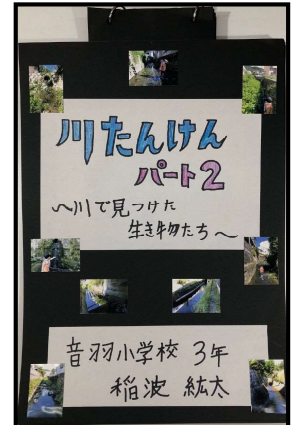
大坂 次玄 (七条小 2年)



三浦 瑛太 (松ヶ崎小 3年)



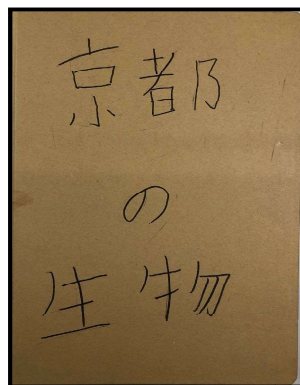
黒野 珠由 (桃山小 2年)



稲波 紘太 (音羽小 3年)



松下 遼祐 (藤城小 6年)

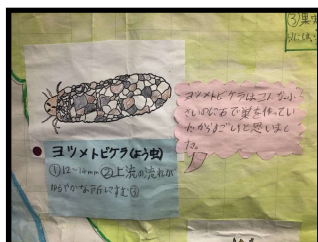


高橋 愛朗 (養徳小 4年)



植野 仙理 (御所東小 2年)

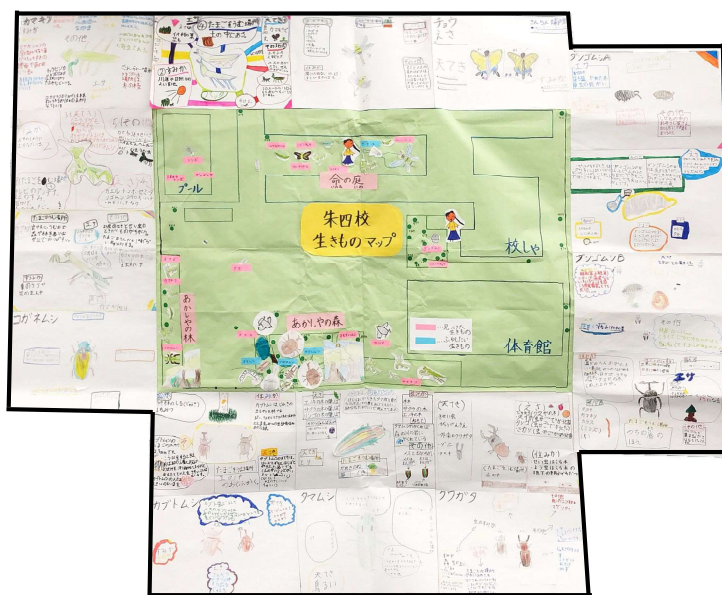
【団体の部】（敬称略）



花背小中学校 4年生生き物たんてい団

講評

見つけた生物の特徴を調べてまとめるだけでなく、個人の感想や疑問などのコメントが付けてあるのが良く、生物のスケッチも特徴を丁寧に捉えて、大作である。そのスケールの大きさに感動した。



朱雀第四小学校 3年生

講評

クラスのみならず手分けして、協力して調べたことが想像できる大作である。校内の生きものに常に興味を持って生活していたことがよくわかるマップで、天敵を調べたことは、食物連鎖、生態系を知るため、大事なことである。



花背小中学校 3年生



西京極児童館
自然探検隊 2004



ポンボンスマイル with サステナブル